

理工学研究科生産環境工学専攻 M1 武藤健太さんが
日本非破壊検査協会 2020 年度秋季講演大会で新進賞を受賞

理工学研究科生産環境工学専攻環境建設工学コース M1 の構造数理工学研究室の武藤健太さんが、令和 2 年 10 月 28 日(水)に開催された標記の講演大会において新進賞を受賞しました。タイトルは「低周波アレイ探触子を用いたアスファルト舗装内部の映像化」で、理工学研究科 中畑和之教授と共著で発表されたものです。これまでアスファルト材料のようなポーラスな材料中の超音波映像化は困難とされてきましたが、低周波数域の専用アレイプローブを企業と共同開発し、それを全波形サンプリング処理方式と組み合わせて用いることで内部きずの映像化を実現しました。武藤君は、実験の計画・実行の中心的役割を担い、研究成果を分かり易く発表したことが評価されました。



おめでとうございます。